

目標達成計画

作成日：平成28年12月2日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	【思いや意向の把握】 身近で実現しやすい『思い』だけでなく、実現するのに時間や計画が必要となる『思い』の実現が出来ていない。	実現までに計画や時間が必要な『思い』に向けた取り組みができる。	・日々の関わりの中から聞き出した『思い』を共有できる仕組み(思いを記し残せる場所やツール)を構築し、共有する。 ・見つけ出した『思い』は介護計画に反映し、確実に実現へと結び付けて行く。	12ヶ月
2	26	【チームで作る介護計画とモニタリング】 介護計画のサービス提供内容があいまいであり、継続が多い内容となっている。	利用者・家族・職員が具体的な目標に向かって介護計画を実施し、結果を残すことにより、達成感を感じることが出来る。	・介護計画のサービス提供内容を実施・評価しやすい様に具体的なものに設定する。 ・介護計画の内容を部署ミーティングなどを通して職員内で共通理解をする。 ・随時、ご家族様にも協力を依頼する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。